

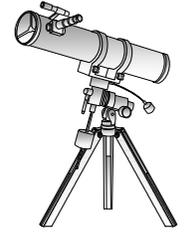


★かんたん星座早見★

3月

(月は描いてありません)

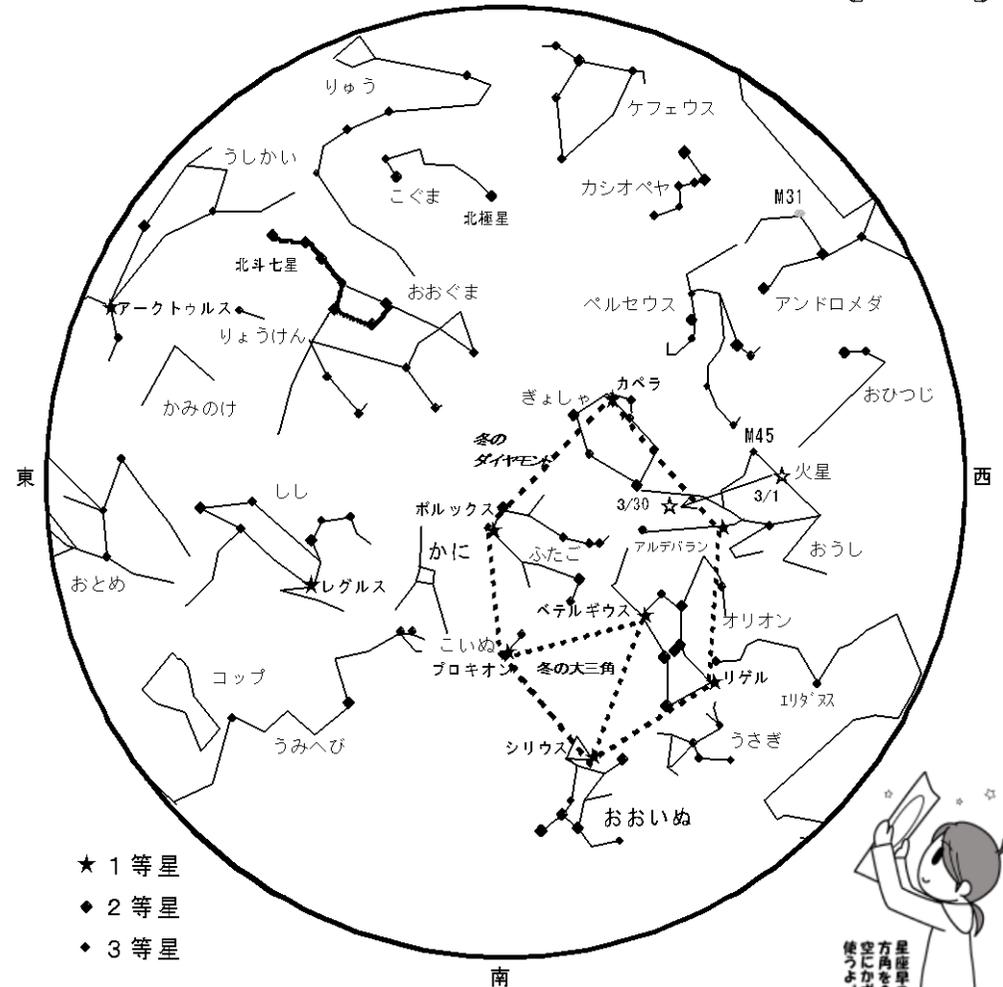
北



☀️ 太陽と月のカレンダー 🌙

※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)
日の出 月の形 日の入 月の形	06:10 17:38	06:09 17:39	06:08 17:40	06:06 17:41	06:05 17:42	06:04 17:43	06:02 17:44
▼情報 天文現象 暦(こよみ)					啓蟄 (太陽の黄経が345°になる)	下弦 水星が西方最大離角(夜明け前の東の空で見つけやすい)	
	8 (月) 06:01 17:45	9 (火) 06:00 17:46	10 (水) 05:58 17:47	11 (木) 05:57 17:47	12 (金) 05:55 17:48	13 (土) 05:54 17:49	14 (日) 05:53 17:50
			夜明け前、東の空で細い月と水星と木星と土星が接近	夜明け前、東の空で細い月と水星と木星と土星が接近		新月	★生解説プラネタリウム 「春の星空散歩」
	15 (月) 05:51 17:51	16 (火) 05:50 17:52	17 (水) 05:48 17:53	18 (木) 05:47 17:54	19 (金) 05:45 17:54	20 (土) 05:44 17:55	21 (日) 05:42 17:56
			春の彼岸の入り		☆春分の日 (太陽の黄経が0°になる)	上弦	
	22 (月) 05:41 17:57	23 (火) 05:40 17:58	24 (水) 05:38 17:59	25 (木) 05:37 18:00	26 (金) 05:35 18:00	27 (土) 05:34 18:01	28 (日) 05:32 18:02
							★全編生解説プラネタリウム
	29 (月) 05:31 18:03	30 (火) 05:29 18:04	31 (水) 05:28 18:05	☆春分点と誕生日の星座			
満月	誕生日の星座は「おひつじ座」が1番目になっていますが、これは約2500年前まで、春分点が「おひつじ座」にあったためです。「春分点」とは、太陽が天の赤道を南から北へ横切る点のこと。現在の春分点は「うお座」に移動しています。また、誕生日の星座は誕生日のところに太陽がいる星座であるため、自分の誕生日の星座を誕生日当日に見つけることはできません。3~4か月前の夜空で探してみましょう。						



- ★ 1等星
- ◆ 2等星
- ◇ 3等星



星座早見は
方角を合わせて
空にかざして
使ってください

3月1日午後9時00分頃 3月15日午後8時00分頃 3月30日午後7時00分頃



二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

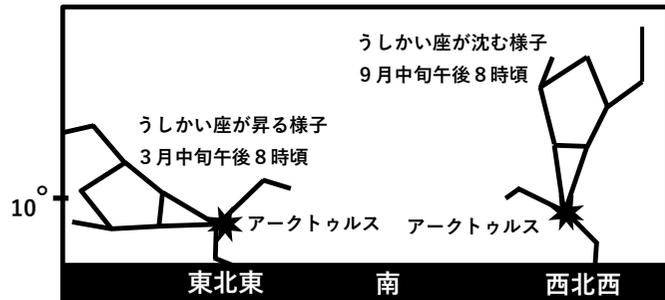
啓蟄(けいちつ)…冬眠していた虫が穴から出てくる頃という意味。実際に虫が活動を始めるのはもう少し先。柳の若芽が芽吹き、鶯(うす)のどのの花が咲く頃です。
春分(しゅんぶん)…この日をはさんで前後7日間が彼岸。花冷えや寒の戻りがあるので暖かいと言っても油断は禁物。昼夜の長さがほぼ同じ頃であり、この後は昼の時間が長くなっていきます。

「うしかい座」を知ろう！

北東の空に北斗七星（ひしゃくの形の星の並び、星図参照）を探してみましょう。ひしゃくの柄のカーブをそのまま延ばしていくと、オレンジ色の1等星が見つかります。うしかい座のアークトゥルスです。全天で3番目に明るい恒星のアークトゥルスは春の宵（よい）の空でよく目立ち、簡単に見つけることができます。

しず おそ 「沈むに遅き ボーテス」

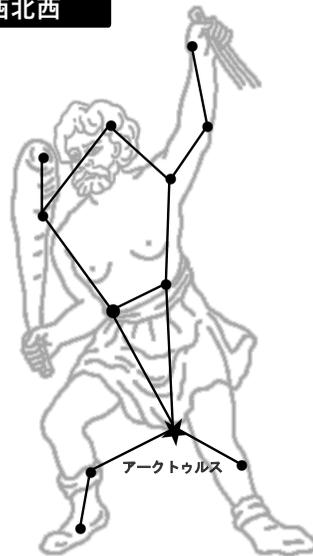
うしかい座は、南北に長い星座です。東の空から昇ってくる時は横たわった姿で1時間ぐらいい昇ってくるのに対し、西の空に沈むときは立ったままの姿で足先から少しずつ2時間ぐらいかけて沈んでいきます。その様子を今から約2700年前の古代ギリシャの詩人ホメロスは詩編「オデュッセイア」という作品の中で「沈むに遅き ボーテス」とうたっています。ボーテスは、うしかい座のことです。星座は昇るとき、沈むときでそれぞれ傾きが違います。傾きを知っておくと星座を探すときに役立ちます。宵の空でうしかい座がゆっくりと沈む様子を実感できるのは秋頃になります。



「ギリシャ神話」

うしかい座のモデルは天空を支える巨人アトラスだといわれています。巨人族であったアトラスは、オリンポスの神々との戦いで巨人族が敗れてしまうと「生涯、天空をかつぐ」という罰を負わされます。そんなアトラスの前に、英雄のペルセウスが通りかかりました。ペルセウスは見たもの全てを石にするという「怪物メデューサの首」をたずさえています。天空を支えることに疲れ果てたアトラスはペルセウスにお願いし、大きな石に変えてもらいました。

アフリカ大陸北西部のアトラス山脈は、石となったアトラスの姿だといわれています。アトラスが見下ろす海は、「アトランティック オーシャン=大西洋」と呼ばれるようになりました。



★3月のプラネタリウム情報★

土日祝日のプラネタリウムはオンラインでの事前申込制です。



しまじろうとおつきさまのひみつ ※事前申込制	
■投影時間 毎週日,3/20(祝),26(金)~31(水) 10:30~11:15 ※後半は解説員による今夜の星のおはなし(10分程度)	ガオガオさんのふしぎ堂へ天体観察に集まったしまじろう、みみりん、とりっぴい、にゃっさい。 ところが、ガオガオさんが発明した望遠鏡が飛んでいってしまいます。 望遠鏡を探しにいったしまじろうたちは、迷子の月の妖精ルナに出会います。 果たしてしまじろうたちは無事にルナを月へ送り届けられるのでしょうか？

ポケットモンスター オーロラからのメッセージ ※事前申込制	
■投影時間 毎週土,日,祝,3/26(金)~31(水) 13:30~14:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説	オーロラポケモンと呼(よ)ばれる伝説(でんせつ)のポケモン、スイクンの調査(ちようさ)をする為(ため)、オーロラビレッジへとやってきたサトシとゴウ。オーロラ研究者(けんさくしゆしゃ)を父(ちち)に持(も)つ少女(しょうじよ)エマとともに、伝説(でんせつ)のポケモンスイクンに出会(であ)うための冒険(ぼうけん)へ！

ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 ※事前申込制	
■投影時間 3/26(金)~31(水) 15:30~16:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説	"史上最強の恐竜"と呼ばれるティラノサウルス。謎に包まれていた真の姿が、世界各地で相次ぐ化石の新発見と、最先端の科学解析技術から明らかになってきた。生物の常識を覆す、驚異的な身体能力。頭脳的な狩りを可能にする、著しく発達した大脳。さらに、祖先は小さく弱だったことも判明した。ティラノサウルスはどのように進化したのか。一億年に及ぶ壮大な進化の秘密を読み解いていく。

学習番組「中学生向け(地球と宇宙)」 ※事前申込制	
■投影時間 3/6,13(土) 10:30~11:25	平日学校団体向けに投影している学習番組です。 ※アニメ番組ではありません。

★毎月第2日曜日★	生解説プラネタリウム「春の星空散歩」 ※事前申込制
■投影時間 3/14(日) 15:30~16:20	決まったテーマはなく、見ごろの星や星座、惑星、天文現象などについてプラネタリウム解説員が時間いっぱいご案内します。 星空の解説をたっぷり楽しみたい方にお勧めです。

★毎月第4日曜日★	全編生解説プラネタリウム「見ると長生きできる星・カノープス」 ※事前申込制
■投影日時 3/28(日) 15:30~16:20 ※前半は今夜の星空解説	テーマに沿ってお話しする生解説プラネタリウムです。 りゅうこつ座のカノープスは、全天で2番目に明るい恒星ですが、空の低いところ、地平線のすぐ上にあるために見るのが難しい星です。中国では、「南極老人星」とも呼ばれ、この星を見ると長生きできるとされています。

オーロラ 生命(いのち)の輝き ※20(祝)、21(日):事前申込制 火~金:当日先着順	
■投影時間 3/2~25の火~金(9~12日除く) 14:00~14:50 3/20(祝)、21(日) 15:30~16:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説	様々なオーロラの形、オーロラ発生のメカニズムやオーロラにまつわる神話や歴史もご紹介いたします。 リアルタイムで動画撮影した高精細で臨場感あふれる全天周オーロラ。極北のツアー客の一人になったつもりで、この貴重な体験をお楽しみください。

● 3月限定 ■投影時間 3/6(土),7(日),13(土) 15:30~16:15 3/9(火)~12(金) 14:00~14:45	星よりも、遠くへ ※土日:事前申込制 火~金:当日先着順 東日本大震災特別番組。 大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていました。 被災者が体験した星にまつわるエピソードが紹介されます。 ※今夜の星空解説はありません。
---	--